



あま市立
宝小学校
TAKARA ELEMENTARY SCHOOL

学校だより

たから

R7.10.30 発行

学校教育目標

芽ばえ輝く ～ 未来を拓く 5つの芽 ～

元気な子(たくましさの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しさの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

11月は、文化や勤労、そして郷土への感謝を見つめ直す月です。3日の「文化の日」には、私たちの暮らしの中に息づく日本の文化や伝統の素晴らしさに思いを寄せます。昔から大切にされてきた礼儀や節度、思いやりといった心は、今の時代にも変わらず大切なものです。子どもたちが、身近な出来事の中に「文化」という言葉の意味を感じ取り、人と人々が支え合って生きることの尊さに気づけるような日であってほしいと思います。

23日の「勤労感謝の日」は、働くことの意義を考える日です。家族のため、地域のため、社会のために働く多くの人々の姿があります。毎日の給食を届けてくださる方、登下校を見守ってくださる方、家庭や地域で支えてくださる多くの方々、その一つ一つの仕事、子どもたちの安心や笑顔を支えています。子どもたちがその支えに気づき、感謝の気持ちを素直に言葉で伝えることができたとき、そこには温かい心のつながりが生まれます。「ありがとう」と言える力を育てることこそ、学校教育の大切な役割の一つだと感じます。

さらに、愛知県では11月下旬に「愛知ウィーク」や「県民の日(11月27日)」が設けられています。愛知の自然や歴史、産業、文化を学び、郷土の魅力を再発見する期間です。自分たちが暮らす地域を誇りに思い、その良さを次の世代へ伝えていくことは、子どもたちにとって大切な学びです。ふるさとへの愛着を深め、感謝の心とともに成長していく——そんな温かい11月にしたいと思います。

道徳授業研修会 10/20

岐阜聖徳学園大学の山田貞二先生を講師にお迎えし、研修会を行いました。先生からは、「読み取り道徳」から「考え、議論する道徳」への転換の重要性を教えてくださいました。主人公の気持ちを理解するだけでなく、子どもたちが多様な意見を出し合い、自分の考えを深めていく授業づくりの工夫を学びました。発問の仕方や授業の流れなど、実践に生かせる具体的なヒントも多く得られた有意義な研修となりました。



3年社会見学

10/28

3年生が社会見学で「世界淡水魚園水族館 アクア・トト・ぎふ」を訪れました。木曽三川の上流から下流までの自然環境を再現した展示を見学し、水の流れと生き物の関わりについて学びました。魚の形や動きの違いに気づき、自然の豊かさを感じ取ることができました。見学後は広場でお弁当を食べ、友達と楽しい時間を過ごしました。



学校保健委員会

10/29

テーマは「けがの予防 ～学校生活の中のけがを減らそう～」。衛生委員会の児童が、けがを防ぐために気をつけたいことを発表しました。続いて、学校薬剤師の先生から薬の正しい使い方についてお話をいただきました。子どもたちは健康に生活するための大切さを感じることができ、健康意識を高めるよい機会となりました。



11月の行事予定

- 11月 4日(火) 集金日、6年社会見学
- 11月 5日(水) 読み聞かせ
- 11月 7日(金) なかよしタイム
- 11月10日(月) 朝会
- 11月11日(火) 4年ドリームマップ
- 11月12日(水) 1・3・5年防災教室
- 11月13日(木) 委員会
- 11月14日(金) 5年社会見学
- 11月18日(火) 6年小中交流会、弁当の日
- 11月21日(金) 県民の日学校ホリデー 休校
- 11月27日(木) あいち県民の日
- 11月28日(金) 授業参観 PTA 研修会
学校運営協議会